

モニタリング結果報告書（平成24年度上半期）

施設	湘南港
指定管理者	株式会社湘南なぎさパーク
指定期間	H21.4.1 ～ H26.3.31
施設所管課	砂防海岸課（藤沢土木事務所）

1 今期の指定管理者の管理運営状況（2～10の結果を踏まえた判定）

B

<判定理由>

提案事業及び開かれた港湾に向けてのイベント実施あるいは協力体制に積極的に実施されていること。また、天候に影響されたため目標利用者数には達していないが、節電や経費削減といった努力により良好な収支状況であること。

- A：提案を上回る取組みを実施し、極めて良好な管理運営状況である。
- B：提案どおりに取組みを実施し、良好な管理運営状況である。
- C：提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、一部工夫が必要な面がある。
- D：提案どおりに取組みを実施していない。また、提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、抜本的な改善が必要である。

2 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	確認方法			指導等の有無	備考（指導事項等）
			月報確認	現場確認	電話確認		
4月	5月10日	5月31日	○	○	×	無	
5月	6月8日	7月11日	○	○	×	無	
6月	7月10日	7月11日	○	○	×	無	
7月	8月8日	8月27日	○	○	×	無	
8月	9月10日	9月27日	○	○	×	無	
9月	10月10日	10月26日	○	×	×	無	

3 指定管理者が提案した取組み等の実施状況

	提案内容	実施状況
1	ヨット利用者の帰着確認の徹底により、安全確保に努める。 また、災害対策においても施設利用者および来場者への安全確保に努める。	電子カードによる「出艇管理システム」および臨時利用者のための出航届およびポートサービス課との帰着確認を行い、安全確保に努めた。また、規定時間内での帰着報告を行わない団体等については、出港、帰着報告の遵守を要請している。 災害対策として、東日本大震災に伴う大津波の被害を参考に災害時行動マニュアルの見直しにより、主に随行者等に向けてライフジャケットを100着を目標に準備を進めている。 新規として50着購入し、併せて施設利用者から不要となったライフジャケットの提供を受け、点検整備した後に要所に配置している。 平成24年11月に大津波対策に係る避難訓練を実施予定。

	提案内容	実施状況
2	夏季繁忙期などの利用者が多い時期において、営業日および営業時間の延長を行う。	昨年度に引き続き、4月から5月にかけてのゴールデンウィーク及び6月の全日営業と土日の時間延長と7月、8月の全日営業、時間延長を実施した。これにより、利用客の利便性が高まり、好評を得ている。
3	利用者からの大型ディンギー利用要望やレスキュー船の配置見直しによりディンギーバースの艇移動や再配置といった管理を行い、利用者の利便性を高める。併せて、新ヨットハウス建て替えに伴い速やかな工事が行われるよう関係する艇の移動および空きバースの管理を行う。	<p>県とのディンギーバースの再配置や、大きめのバース設置を検討し、枠の書き換え工事を実施した。その際の艇の移動について協力をいただき、利用者からの好評を得ている。</p> <p>また、新ヨットハウスの建て替えに関して、新規艇の搬入や工事中の艇移動を鑑みて空きバースの管理を行っている。</p>
4	グッズ販売を行い施設の宣伝広報の一助とするとともに、利用促進に向けた広報に努める。	<p>江ノ島ヨットハーバーのシンボルマーク入りオリジナルグッズの販売を実施し、年間売り上げの1割を青い羽根募金として水難救済会に寄付を行った。</p> <p>また、江ノ島ヨットハーバーを会場とするヨットレース大会の後援、協賛をするとともに、優勝杯を贈呈するなど利用促進に努めている。</p>
5	「開かれた港湾」に向けてイベント等を実施あるいは協力体制を整える。	<p>江ノ島みなとまちづくり協議会の一員として島民とハーバーの融合を図り、江ノ島八坂神社天王祭の御輿海上渡御に際して海上から観覧できるイベントを実施し、利用者から好評を得た。</p> <p>また、NPO法人や関係団体が実施するイベントについて、開かれた港湾に向けて資するものであれば積極的な協力をしている。特に、障害者が利用するアクセスディンギーによる普及啓発事業には、フェスタの共催、会議室使用料の減免等の支援を行っている。</p>

4 収支状況

(単位：千円)

		収入額				支出額	収支差額
		指定管理料	利用料金	その他収入	収入合計		
募集時の積算額 (参考)		112,286	—	—	112,286	108,616	3,670
予算額	前年度	112,851	—	—	112,851	109,595	3,256
	上半期	58,654	—	—	58,654	56,962	1,692
	下半期	54,197	—	—	54,197	52,633	1,564
	今年度	112,286	—	—	112,286	108,616	3,670
	上半期	58,360	—	—	58,360	56,007	2,353
	下半期	53,926	—	—	53,926	52,609	1,317
上半期実績額	4月	5,703	—	—	5,703	5,724	▲ 21
	5月	6,557	—	—	6,557	7,781	▲ 1,224
	6月	10,635	—	—	10,635	11,323	▲ 688
	7月	10,000	—	—	10,000	8,882	1,118
	8月	11,212	—	—	11,212	8,434	2,778
	9月	14,253	—	—	14,253	13,325	928
	今年度 上半期合計	58,360	—	—	58,360	55,469	2,891
	前年度 上半期合計	58,654	—	—	58,654	53,271	5,383
	対前年度上半期比				▲ 0.5%	4.1%	

注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しない。

③

収支状況に関する確認等

確認項目	該当	理由等
① 年間予算額における収支差額が0でない	○	指定管理附帯事業・自主事業を一体として記載しているため 予算収支はプラスとなっている。
② 今年度上半期合計欄の収支差額が、収入合計又は支出額のうち低い方の額の1割以上増減がある	×	該当なし
③ 収入額又は支出額が前年度上半期比で3割以上増減がある	×	該当なし
④ その他特記事項		

<参考>

本施設について県が支出した（する）計画修繕工事・各所営繕工事等に係る修繕費等
基本協定において、県が負担することとしている修繕費等：50万円以上

	金額（千円）	工事箇所・内容（金額）
上半期	8,878	駐車場パー補修（1,470）、臨港道路舗装補修（1,495）、防潮門扉補修（936）、タイドプール水門グレーチング段差解消（992）、釣り広場スロープ設置（1,499）、釣り広場フェンス補修（1,491）、釣り広場舗装補修（995）
下半期	0	
合計	0	

今期に行った資本的な収入及び支出等の状況

	金額（千円）	内容
収入	0	
	0	
	0	
	0	
支出	0	
	0	
	0	
	0	
積立等	0（期首）	
	0（期末）	

- 1 収入：定期預金の取り崩し、借入れによる収入等
- 2 支出：車両の購入、施設の増改築、定期預金の積立て等
- 3 積立等：施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等

5 利用状況

	ヨット出艇数	前年同期出艇数	前年同期対比増減率
4月	1,742 艇	1,480 艇	17.7 %
5月	2,129 艇	2,787 艇	▲ 23.6 %
6月	2,937 艇	2,228 艇	31.8 %
7月	3,068 艇	3,438 艇	▲ 10.8 %
8月	4,641 艇	4,906 艇	▲ 5.4 %
9月	2,235 艇	1,982 艇	12.8 %

	目標数	ヨット出艇数	前年同期数	目標対比増減率	前年同期対比増減率
今年度上半期計	17,000 艇	16,752 艇	16,821 艇	▲ 1.5 %	▲ 0.5 %
今年度下半期計	8,000 艇	— 艇	10,317 艇	— %	— %

利用状況に関する確認等

確認項目	該当	理由及び対応策
① 今年度上半期の利用者数が前年同期比で1割以上増減	×	該当なし
② 今年度上半期の利用者数が目標利用者数を下回った	○	5月のゴールデンウィークの日程が短く、かつ5月3日からの大嵐による警報で利用できなかったことが大きく影響をしている。 (昨年度の5月ゴールデンウィークは土日を含め6日間に対し、今年度は土日含め4日間)
③ その他特記事項		

6 苦情・要望等の状況

受付件数

上半期報告件数	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	電子メール	アンケート	
上段：報告件数 下段：報告件数のうち所管課受付分	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)

7 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

該当なし

分野	概要	対応状況
施設・設備		
職員対応		
事業内容		
その他		

8 事故や不祥事等の発生状況

該当なし

発生日	事故等の概要	指定管理者の対応状況	原因・問題点 (指定管理者の課題を含む)

9 随時モニタリングの実施状況

該当なし

実施日 (事故発生日)	経緯・調査内容	調査結果 (指定管理者の課題の有無等を含む)
()		
()		
()		

10 今期の実績を踏まえた評価、改善策等

今期は、開かれた港湾に向けて、湘南港の魅力を伝えるべくホームページやブログの充実が見受けられること。また昨年度から関係団体と協力し花と緑が年間を通じて楽しめるように花卉植栽による緑化促進を図っていることなど、今後においても更に充実を図るよう指導していく。